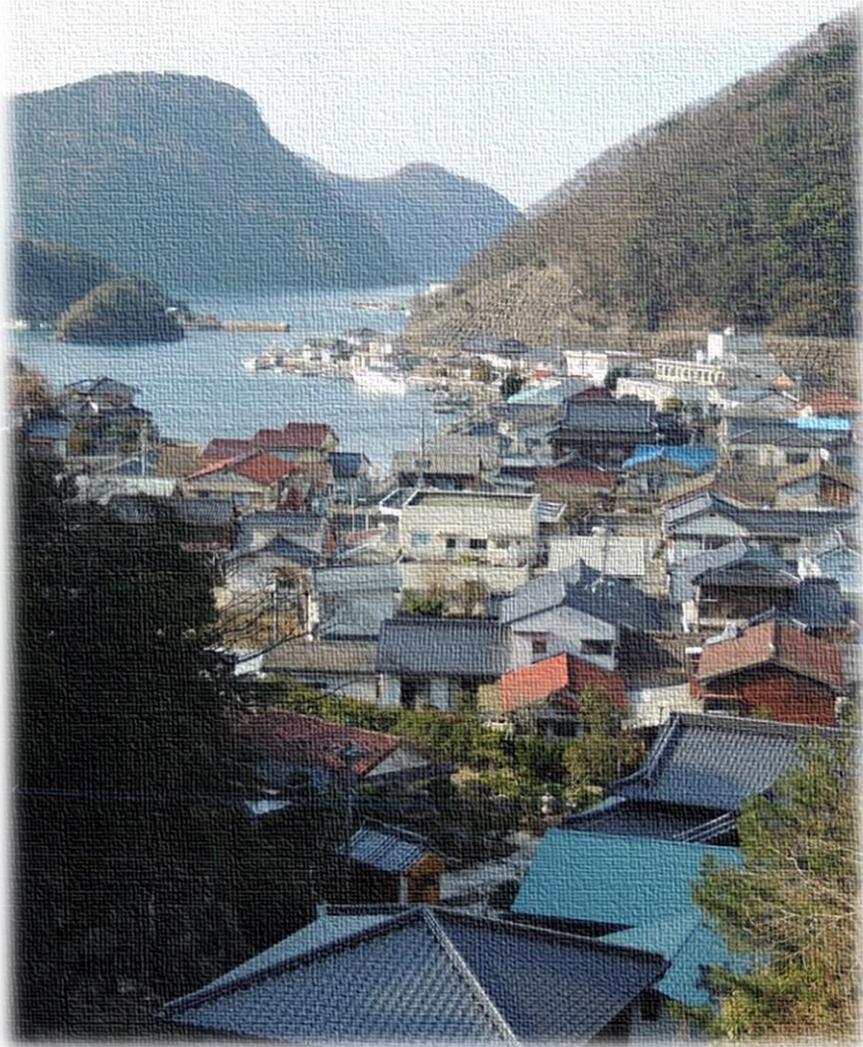


佐須奈地域づくり計画

(第1版)

健康・笑顔・生き活き。佐須奈。

～子どもからお年寄りまで、みんなで育む、笑顔と元気なまちづくり～



平成28年3月

佐須奈地域づくり計画 目次

1.地域の現状と課題	3
2.地域がめざす将来像	6
3.基本方針	7
4.主な施策と実施時期、役割分担	8
I. 地域の福祉分野	8
II. 安心・安全分野	9
III. 環境景観分野	10
IV. 地域の元気づくり分野	11
5.重点プロジェクトの行動計画	12
6.計画推進のために	13
7.参考資料	14

ー地域づくり計画とはー

日本全体では人口の増加(自然増)が2005年(平成17年)まで続いていましたが、2010年に初めて国全体の人口が自然減に転じており、今後、国においても人口減少対策を如何に図っていくかということが、重要な課題となっています。

対馬においては、藩政期(約3万人)から1960年まで人口(約7万人)の増加が続いていましたが、1960年を境に人口は減少に転じ、近年急激に進む人口減少への歯止めがかからず、地域コミュニティの存続も困難な状況となっています。

佐須奈地区においても、人口減少と少子高齢化が続き、2010年の高齢化率は29.5%で全国(23.0%)に比べ非常に高く、少子高齢化の進行や災害対策、コミュニティ機能の維持を考えたとき、個人や家族だけでは解決できない課題も多く、また、行政だけのサービスでは市民の皆さんの多様なニーズに応えることが困難な状況となっています。そこで、地域の皆さんが「このままではいけない」、「なんとかしなければならぬ」、「できそうなことからやってみよう」という意識を持って、人との結びつきを深め、地域の課題を認識し合い、目的を共有してその解決に向けた行動をおこすための計画や将来像をまとめたものが「地域づくり計画」です。

1.地域の現状と課題

1-1 佐須奈地区の位置・地形

佐須奈地区は対馬島の北西部に位置し、対馬西水道に開いた深い入江は、近世鎖国時代に国際港として、関所が置かれた史跡があり韓国との交易が行われていたことがうかがえます。

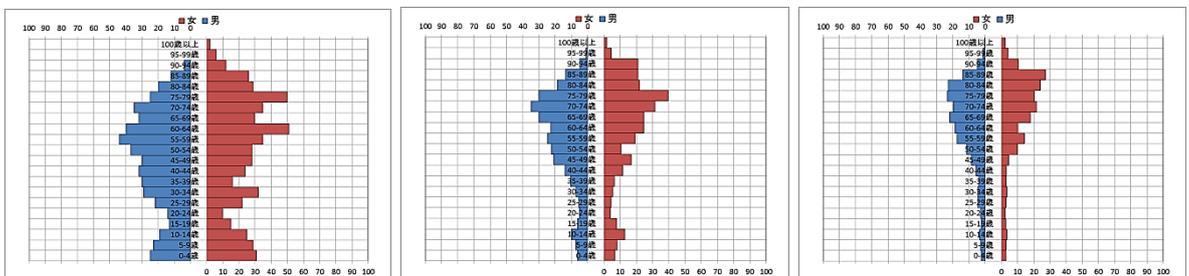
また、佐須奈地域(旧佐須奈小学校区)は商業集落や漁村集落、行政機関が集積している集落などそれぞれの特色を有した9行政区と西津屋地区で構成されており、旧上県町の中心市街地として機能していました。現在でも上県行政サービスセンターや対馬北警察署、長崎県上県総合庁舎、佐須奈診療所、上県町地域福祉センターなどが所在しておりコンパクトシティ※¹的な機能を有した地区となっています。

1-2 人口・世帯の状況

平成27年11月末現在の人口は西津屋地区45人を含め928人、世帯数は455世帯で、平均世帯員数は2.04人(住民基本台帳)また、2010年の国勢調査では、15歳未満の年少人口は152人、15歳から64歳までの生産年齢人口は552人、65歳以上の高齢者人口は318人で高齢化率は31.1%となっています。

1-3 2025年(10年後)、2035年(20年後)の推計人口

2010年国調 人口 1,022人 2025年推計人口 604人 2035年推計人口 393人



	2010年(国勢調査)			2025年(推計)			2035年(推計)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
年少人口	67	85	152	23	28	51	9	10	19
生産年齢人口	291	261	552	139	113	252	80	57	137
高齢者人口	128	190	318	134	167	301	108	129	237
計	486	536	1,022	296	308	604	197	196	393

※ 年少人口：15歳未満、生産年齢人口：15歳以上65歳未満、高齢者人口：65歳以上

注記 ※1 コンパクトシティ：生活に必要な諸機能(医療施設、社会福祉施設、教育文化施設等)が集まった効率的で持続可能な都市

1-4 将来に残したい佐須奈地域の資源

◆自然

西に開けた佐須奈湾内から望む夕日や四季折々に姿を変える山の表情は、人の心を和ませてくれます。島大国魂御子神社の社叢を形成する樹齢 500 年を超える「日吉の大杉」^{写真1}や県内でいちばん大きな「日吉のムクロジ」^{写真2}は有名です。

チョウ類では、今、絶滅の危機に瀕しているツシマウラボシシジミ^{写真3}が昭和 29 年に佐須奈の杉林で発見されています。現在、シカの食草被害により絶滅が危惧されていますが、保全に向けて地域の取り組みが進められており、絶滅の危機から回避し、ツシマウラボシシジミの里づくりを進めるためにも保全活動を継続していくことが必要です。

また、豊かな自然は、山や海の幸など地域に豊かさをもたらします。

この佐須奈・西津屋地区の豊かな自然環境を次世代に引き継いでいくことが必要です。

◆歴史・文化

佐須奈浦は、朝鮮通信使が来日の折、対馬上陸の第一歩をしるしたところです。朝鮮通信使が残した「使行録」の中でもよく知られているのが、享保 4 年(1719)に来日した第 9 次朝鮮通信使の制述官 申維翰の「海游録」で、その中に、佐須奈に上陸した当時の様子が詳述されており、佐須奈が大陸との交流の懸け橋となっていたことがうかがえます。そののちの時代も韓国との貿易のため長崎税関派出所等が置かれるなど大陸との交流に重要な役割を果たしていたことを知ることができます。

また、現在の佐須奈の地形が形成されてきた歴史をひも解くことができるなど、今日まで残されてきた、歴史や文化を更に引き継いでいくとともに、地域の資源(歴史・文化・観光)として活用していくことが必要です。

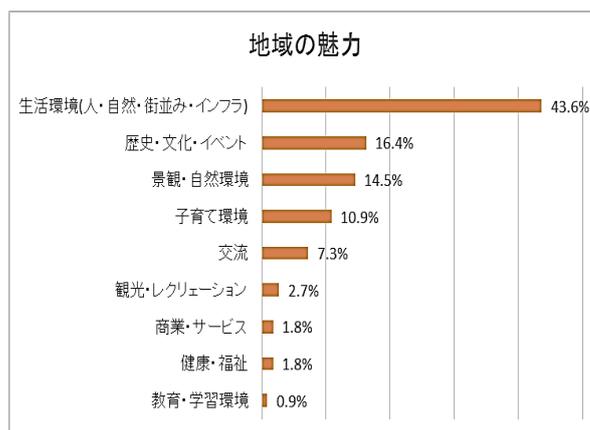
西津屋には、文禄・慶長の役で朝鮮出兵した加藤清正が植えたとされる市指定天然記念物のミヤマキリシマが西光寺にあり歴史を偲ぶことができます。

◆人

佐須奈地域は、古くから大陸との交流がある歴史的な背景や旧上県町の中心市街地として、外からの人を多く受け入れてきた歴史があり、地域以外の人を受け入れる人情味あふれる気質が特徴であると言えます。郷土愛も強く、ふれあい、助けあいの精神で地域の課題解決が行われています。引き続きこの精神を忘れることなく、地域の課題解決に向けた取り組みを地域全体で進めていくことが必要です。

地域づくりアンケート 地域の魅力 回答結果

意見	回答数	回答率
生活環境(人・自然・街並み・インフラ)	48	43.6%
歴史・文化・イベント	18	16.4%
景観・自然環境	16	14.5%
子育て環境	12	10.9%
交流	8	7.3%
観光・レクリエーション	3	2.7%
健康・福祉	2	1.8%
商業・サービス	2	1.8%
教育・学習環境	1	0.9%
	110	100.0%



1-5 佐須奈地域の課題

◆ 道路・交通

佐須奈から佐護間及び佐須奈から比田勝間の道路は改良が進み、大型車輛等の通行も容易になりましたが、佐須奈の市街地は道路が狭く、歩道も整備されていないため、歩行者の安全性の確保、大型車輛の円滑な通行に支障をきたしています。そのため、市街地内の国道改良の早期着手が望まれています。

また、バスの運行回数も少ないことから、日常生活の利便性、交通の利便性が確保されていません。運転者の高齢化も進んでおり、自家用車の利用も減少しており高齢者の移動手段の確保が求められています。

◆ 空き家・公共施設の活用

地域内に空き家や廃屋が増加し、地域内の景観を損ねている状況が見受けられます。また、地域内の公園施設などの公共施設の老朽化が進み使用できないものもあるため、改修し利活用する方法や危険を避けるために、撤去についても考えるなど空き家、公共施設の対策が求められています。

◆ 地域の活力創出

少子高齢化が進み佐須奈のまちなかに活気がなくなったとの印象は拭えません。人口は減少しても、まちに元気を感じるような、人と人との交流や地域のイベントなど交流機会の創出やイベントの開催が望まれています。

◆ 近所づきあいの希薄化

地域内の催しや、イベントの減少及び交流機会の減少で、近所づきあいの希薄化が進んでいます。このことにより、佐須奈地域の良さである、ふれあい、助けあいの精神が失われつつあります。今後、希薄化した近所づきあいを深め、助け合うしくみを再構築し、一人暮らしの高齢者等の見守り支援の仕組みづくりにつなげる必要があります。

◆ 商業施設の活性化

空き店舗が多くなり、市街地の賑わいが見られなくなりました。また、後継者がいないことで、更に空き店舗が増加することが考えられます。

地域内及び地域外の消費者のニーズを捉え、購買力を高めるとともに、サービス力の向上や地域独自の商品の販売などにより、商業施設の活性化が望まれています。

◆ 環境美化活動

海岸漂着ゴミや不法投棄のゴミの問題が取り上げられています。また、市街地から離れた路側帯にも多くのゴミが散乱しています。きれいな街のイメージアップのためにも地域における環境美化活動と地域内の環境美化に対する意識の向上が必要です。

◆ 子育て環境

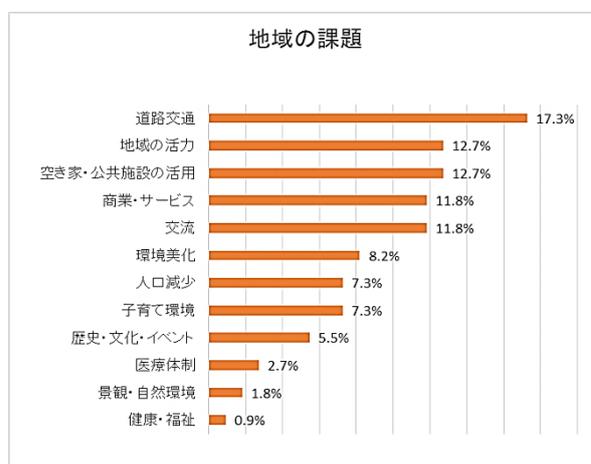
近所づきあいの希薄化にも表れていますが、地域全体で子育てをするという意識が低くなってきているようです。子どもを地域で守り育てていくという地域の意識が、子育てしやすい環境づくりにつながってきます。また、子どもが安全に遊べ、大人とも交流できる機会をつくることで、情操教育ができるものと考えられます。

子育てしやすい環境を創っていくことが地域の魅力に繋がります。

子育てしやすい環境づくりを地域全体で行っていくことが望まれています。

地域づくりアンケート 地域の課題 回答結果

意見	回答数	回答率
道路交通	19	17.3%
空き家・公共施設の活用	14	12.7%
地域の活力	14	12.7%
交流	13	11.8%
商業・サービス	13	11.8%
環境美化	9	8.2%
子育て環境	8	7.3%
人口減少	8	7.3%
歴史・文化・イベント	6	5.5%
医療体制	3	2.7%
景観・自然環境	2	1.8%
健康・福祉	1	0.9%
	110	100.0%



2.地域がめざす将来像

佐須奈地区の将来像

健康・笑顔・生き活き。佐須奈。

子どもからお年寄りまで、みんなで育む、健康で笑顔の、元気なまちづくり

この将来像には、子どもからお年寄りまで、健やかに、楽しく暮らせる地域づくりを目指し、より一層、心豊かな地域になっていこうという願いがこもっています。郷土愛を育みふれあい、助け合いの精神で元気なまちづくりを目指していきます。

3.基本方針

将来像である「健康・笑顔・生き生き。佐須奈。」を達成するために、次に示す4つの分野ごとに「将来像と基本方針」を掲げ、地域づくりに取り組んでいきます。

I 地域福祉分野	《将来像》ふれあい、助け合いの精神で、みんなが笑顔の地域づくりを目指します。	
	基本方針	I-1 ひとり暮らしの高齢者の見守り体制づくり
	基本方針	I-2 地域の交流の場づくり
	基本方針	I-3 高齢者の活躍の場づくり
II 安心安全分野	《将来像》地域みんな(地域・学校・行政)で、安心、安全に暮らせる地域づくりを目指します。	
	基本方針	II-1 犯罪を生まない、まちづくり
	基本方針	II-2 各種防災を意識した、まちづくり
	基本方針	II-3 安心・安全に歩けるまちづくり
III 環境景観分野	《将来像》地域の自然や景観を守り、活かし、地域の誇りにできる地域づくりを目指します。	
	基本方針	III-1 地域の誇れる資源(自然・歴史・文化等)を見つけ、活かし、守ります
	基本方針	III-2 ツシマウラボシジミの里づくり
	基本方針	III-3 多様な生物が棲める環境づくり
IV 地域の元気づくり分野	《将来像》持続可能な地域づくりを目指し、子どもから大人まで集い、学び、行動する元気な地域づくりを目指します。	
	基本方針	IV-1 子ども寺子屋で地域の和づくり
	基本方針	IV-2 地域全体で子育ての輪づくり
	基本方針	IV-3 生き生き元気な集い・語らいの場づくり

4. 主な施策と実施時期、役割分担

4つの分野別の将来像と基本方針に沿って、今後取り組むべきことを次のとおり示します。

I 地域福祉分野

地域福祉分野の目標

～ふれあい、助け合いの精神で、みんなが笑顔の地域づくり～

佐須奈地域でも、高齢化が進み、ひとり暮らしの高齢者が増加することが、考えられます。改めて、ひとり暮らしの高齢者の支援について考える機会と仕組みづくりが必要です。

高齢化は地域全体の問題として考え、地域のふれあい、助け合いの輪を広げ、健やかに笑顔で暮らせる地域づくりを目指します。

I 地域福祉分野	基本方針 I-1 ひとり暮らしの高齢者を見守る体制づくり
----------	------------------------------

取り組みの一覧	実施スケジュール <small>検討● 実施—</small>			役割分担 <small>主体◎ 活動・協力○</small>		
	短期	中期	長期	地域・市民	行政	その他
声かけ運動(電話ボランティア)	—			◎	○	○
見守りネットワークづくり	●●●●	—		◎	◎	◎

I 地域福祉分野	基本方針 I-2 地域の交流の場づくり
----------	---------------------

取り組みの一覧	実施スケジュール <small>検討● 実施—</small>			役割分担 <small>主体◎ 活動・協力○</small>		
	短期	中期	長期	地域・市民	行政	その他
高齢者と地域の集いの場づくり	—			◎	◎	◎
高齢者の移動手段の支援	●●●●	—		◎	○	◎
高齢者の健康づくり支援	●●●●	—		◎	◎	◎

I 地域福祉分野	基本方針 I-3 高齢者の活躍の場づくり
----------	----------------------

取り組みの一覧	実施スケジュール <small>検討● 実施—</small>			役割分担 <small>主体◎ 活動・協力○</small>		
	短期	中期	長期	地域・市民	行政	その他
子どもと高齢者の交流の場づくり	—			◎	◎	○
地区高齢者のアドバイザー登録制度	●●●●	—		◎	○	○
シルバー人材活躍制度	●●●●	—		◎	○	○

Ⅱ 安心・安全分野

安心・安全分野の目標

～地域みんな(地域・学校・行政)で安心・安全に暮らせる地域づくり～

地域全体で防犯、防災の意識向上と、個人や組織での防犯の取り組みや防災マップづくりを行い、安心・安全な地域づくりと近年多発している自然災害への備えを各主体連携して進めます。

Ⅱ 安心・安全分野	基本方針 Ⅱ－１ 犯罪を生まない、まちづくり
-----------	------------------------

取り組みの一覧	実施スケジュール <small>検討● 実施 —</small>			役割分担 <small>主体◎ 活動・協力○</small>		
	短期	中期	長期	地域・市民	行政	その他
地域内パトロールの強化	—————			◎	◎	◎
情報交換の強化(体制づくり)	●● ———	—————	—————	◎	◎	◎
防犯灯の設置、拡充	●●● ———	—————	—————	◎	○	○

Ⅱ 安心・安全分野	基本方針 Ⅱ－２ 各種防災を意識した、まちづくり
-----------	--------------------------

取り組みの一覧	実施スケジュール <small>検討● 実施 —</small>			役割分担 <small>主体◎ 活動・協力○</small>		
	短期	中期	長期	地域・市民	行政	その他
防災マップの作成	●● ———	—————	—————	◎	○	
防災マップのチェック・普及	—————	—————	—————	◎	○	
消防団との連携・協力体制構築	●● ———	—————	—————	◎	○	◎

Ⅱ 安心・安全分野	基本方針 Ⅱ－３ 安心・安全に歩ける、まちづくり
-----------	--------------------------

取り組みの一覧	実施スケジュール <small>検討● 実施 —</small>			役割分担 <small>主体◎ 活動・協力○</small>		
	短期	中期	長期	地域・市民	行政	その他
国道の改良要望(佐須奈市街地)	●●●● ———	—————	—————	◎	○	
通学路の安全点検	●● ———	—————	—————	◎	○	
交通安全マップの作成	●●●● ———	—————	—————	◎	○	

Ⅲ 環境景観分野

環境景観分野の目標

～地域の自然や景観を守り、活かし、地域の誇りにできる地域づくり～

地域の豊かな自然や景観を地域の誇りとして、守り、活かした地域づくりを推進し、佐須奈地域に住んで良し、来訪者に見せて良し、と思える環境を次世代に引き継いでいきます。

Ⅲ 環境景観分野	基本方針 Ⅲ－１ 地域の誇れる資源(自然・歴史・文化等)を見つけ、活かし、守ります
----------	---

取り組みの一覧	実施スケジュール <small>検討● 実施 —</small>			役割分担 <small>主体◎ 活動・協力○</small>		
	短期	中期	長期	地域・市民	行政	その他
朝鮮通信使由来の史跡保護	● ● ● ●	—		◎	○	
自然、歴史マップ等作成	● ●	—		◎	○	
史跡巡りスタンプラリー開催	● ● ● ●	—		◎	○	

Ⅲ 環境景観分野	基本方針 Ⅲ－２ ツシマウラボシシジミの里づくり
----------	--------------------------

取り組みの一覧	実施スケジュール <small>検討● 実施 —</small>			役割分担 <small>主体◎ 活動・協力○</small>		
	短期	中期	長期	地域・市民	行政	その他
生息環境保全(防鹿対策・植栽)	—	—	—	◎	◎	○
無断捕獲監視体制の確立	● ●	—		◎	○	○
ツシマウラボシシジミ観察会の開催	● ● ● ●	—		◎	○	○

Ⅲ 環境景観分野	基本方針 Ⅲ－３ 人と多様な生物が共生できる環境づくり
----------	-----------------------------

取り組みの一覧	実施スケジュール <small>検討● 実施 —</small>			役割分担 <small>主体◎ 活動・協力○</small>		
	短期	中期	長期	地域・市民	行政	その他
耕作放棄地の有効活用	● ● ● ●	—		◎	○	
環境美化運動実施・強化	—	—	—	◎	◎	○
子どもが遊べる自然環境づくり	● ● ● ●	—		◎	○	○

IV 地域の元気づくり分野

地域の元気づくり分野の目標

～持続可能な地域づくりを目指し、

子どもから大人まで、集い、学び、行動する元気な地域づくり～

これからの地域づくりを行っていくうえで、持続可能な地域づくりを担う人材の育成（ESD：Education for Sustainable Development）が必要です。学校の総合的学習のカリキュラムとしても取り組みが進められており、地域と学校が一体となった取り組みを行うことで次世代を担う子どもたちの情操教育にも繋がります。また、高齢者の方々が培ってこられた生活の知恵を伝えることで子どもたちは行動することの大切さを学びます。このことで、お互いの郷土愛の醸成に繋がり、誇りをもった地域づくりの取り組みに期待ができます。

IV 地域の元気づくり分野	基本方針 IV-1 子ども寺子屋で地域の和づくり
---------------	--------------------------

取り組みの一覧	実施スケジュール <small>検討● 実施—</small>			役割分担 <small>主体◎ 稼働・協力○</small>		
	短期	中期	長期	地域・市民	行政	その他
子ども寺子屋の実施	—			◎	○	○
子ども寺子屋の拡充(学習+体験)	● ●	—		◎	○	○
地域全体で支える体制づくり	● ● ● ●	—		◎		

IV 地域の元気づくり分野	基本方針 IV-2 地域全体で子育ての輪づくり
---------------	-------------------------

取り組みの一覧	実施スケジュール <small>検討● 実施—</small>			役割分担 <small>主体◎ 稼働・協力○</small>		
	短期	中期	長期	地域・市民	行政	その他
伝承文化体験行事の開催(しめ縄作り等)	●	—		◎	○	
子ども見守りネットワークづくり	● ● ● ●	—		◎	○	○
地域の学校行事参観(加)日の設置	● ● ● ●	—		◎	◎	

IV 地域の元気づくり分野	基本方針 IV-3 生き生き元気な、集い、語らいの場づくり
---------------	-------------------------------

取り組みの一覧	実施スケジュール <small>検討● 実施—</small>			役割分担 <small>主体◎ 稼働・協力○</small>		
	短期	中期	長期	地域・市民	行政	その他
地域づくり団体と地域との集い、語らいの場づくり	● ●	—		◎	○	○
文化祭での地域づくり発表会	● ● ● ●	—		◎	◎	○
定期的なコミュニティサロンの開催	● ● ● ●	—		◎	○	○

5.重点プロジェクトの行動計画

以上の計画の中で、特に重点的に取り組むべき重点プロジェクトについての具体的な取り組み内容(イメージ)を次に示します。

プロジェクト 1 高齢者のひとり暮らしを見守る体制づくり

- 声かけ運動(電話ボランティア)
- 見守りネットワークづくり(地域と関係機関が連携)

プロジェクト 2 子どもと高齢者が集える機会づくり

- 子どものイベントや行事にあわせて、高齢者と集える機会を設置
- 高齢者の移動手段のサポート
- 地域の学校行事参観(加)日の設置
- 子ども寺子屋に生き方の先生として高齢者参加
- コミュニティサロンで子どもたちと気楽に交流

プロジェクト 3 子ども寺子屋で地域の和づくり

- 既に行われている子ども寺子屋を地域主体で実施
- 学習指導をインターンの大学生や学生ボランティアが実施
- 地域は、子どもたちの体験学習を担当
- 地域全体で支える体制づくりを行う

プロジェクト 4 子どもが安全に遊べる場所づくり

- 子どもの遊び場点検
- 自然の中で安全に遊べる場所づくり
- 公園施設の安全点検
- 老朽化遊具の改修または撤去依頼

プロジェクト 5 地域の誇れる資源(自然・歴史・文化等)を見つけ、活かし、守る

- 朝鮮通信使由来の史跡の保護とPR
- 歴史、文化に関する聞き取りをまとめ資源(観光・教育等)として活用
- ツシマウラボシシジミの生息環境保全(防鹿対策、植栽)と保護(監視)
- 耕作放棄地の再生と活用
- 環境美化運動の実施・強化(花いっぱい運動・ゴミポイ捨て防止)

プロジェクト 6 各種災害からの防災意識の向上

- 防災マップの作成・地域への普及
- 消防団との連携・協力体制の構築

6.計画推進のために

今後、佐須奈地域が「健康・笑顔・生き生き。佐須奈。」を将来像とする地域づくり計画を実現するためには、佐須奈地域(佐須奈区・西津屋区)の皆さんの理解と協力が必要です。

現在でも、地域のボランティア等の皆さんが活発な活動を行っておられますが、この計画の継続的な実現には、地域にお住いの皆さんと一体となった取り組みが必要です。

ふれあい、助け合いの精神が根付く佐須奈地域の皆さんとともに次のように地域づくりの取り組みを進めていきます。

- 地域づくり計画は、地域の皆さんと一緒に取り組みを進めていくための計画です。
地域全体の計画とするために、地域住民の皆さんへの計画の周知を行います。
- 地域づくり活動を行うための組織づくりが必要です。行政や各種団体、地域マネージャーなどが参加・協力し、地域づくりを行うための体制を整えます。
- 事業の推進にあたっては、行政、民間の各種助成制度等を活用し事業の実施に努めます。

資 料

◆地域づくり計画検討の経過

	開 催 日	主な検討事項
第1回	平成27年6月14日	座談会(1)地域づくり計画概要説明・アンケート結果報告
第2回	平成27年7月11日	座談会(2)資源・課題 将来像についての意見交換
区長会	平成27年7月20日	地区区長会への状況説明と将来像・施策の意見交換
第3回	平成27年8月29日	座談会(3)福祉の状況説明・まちあるき(6班編成)
第4回	平成27年11月14日	座談会(4)活動報告、防災・災害について、 計画づくり項目出し
第5回	平成27年12月19日	座談会(5)地域づくり計画骨子まとめ、子ども寺子屋活動 について
第6回	平成28年3月12日	座談会(6)地域づくり事業について(子ども寺子屋、高齢者 見守り、子どもの遊び場づくり)
区評議・審議委員会	平成28年3月31日	佐須奈小学校区地域づくり計画書(案)報告

◆地域づくり計画策定検討委員名簿

氏 名	所 属
武田 朋三	佐須奈区総区長
日高 光博	内部集落支援員
富 茂人	
日高 由子	
山本 栄嗣	
住屋 亜希子	
小宮 啓元	
山本 輝昭	
庄司 清一	
佐護 哲也	
渡辺 貞子	
石岳 国吉	
小林 正二	
田村 健二	
山田 理	
武田 繁則	

◆平成27年度 地域マネージャー名簿

氏 名	所 属
内山 博晴	松ヶ崎地域マネージャー
住屋 良二	
田村 竜一	浜町地域マネージャー
小宮 嘉月	
阿比留 孝仁	土井奈地域マネージャー
安重 武志	
小宮 明美	本元町地域マネージャー
佐護 篤哉	
内山 静香	上町地域マネージャー
富 基次	
荒木 静也	下町地域マネージャー
八島 誠治	
久壽米木 大五郎	太鼓町地域マネージャー
山本 充範	
山口 博邦	三軒屋・大地地域マネージャー
小茂田 あゆみ	
阿比留 隆義	西津屋地域マネージャー

地域づくり計画策定サポート : 外部集落支援員 常木大樹、桜庭俊太、菅田奈緒美
島おこし協働隊 細貝瑞季

敬称略

【地域づくり活動・座談会・まちあるきの様子】



第1回座談会



第2回座談会



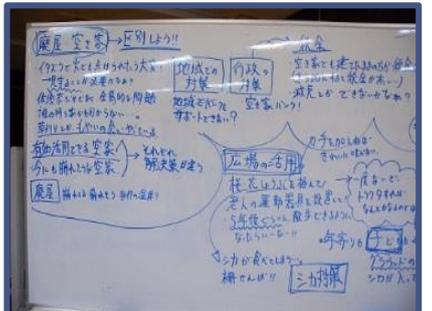
第3回座談会



第3回座談会(まちあるき点検)



第4回座談会



第4回座談会(まとめ)



第5回座談会



第6回座談会



まちあるき(集落点検)



佐須奈小学校総合学習(交流)



佐須奈小学校総合学習(植栽)



イノシシ・シカ防護柵設置作業

【地域資源写真】



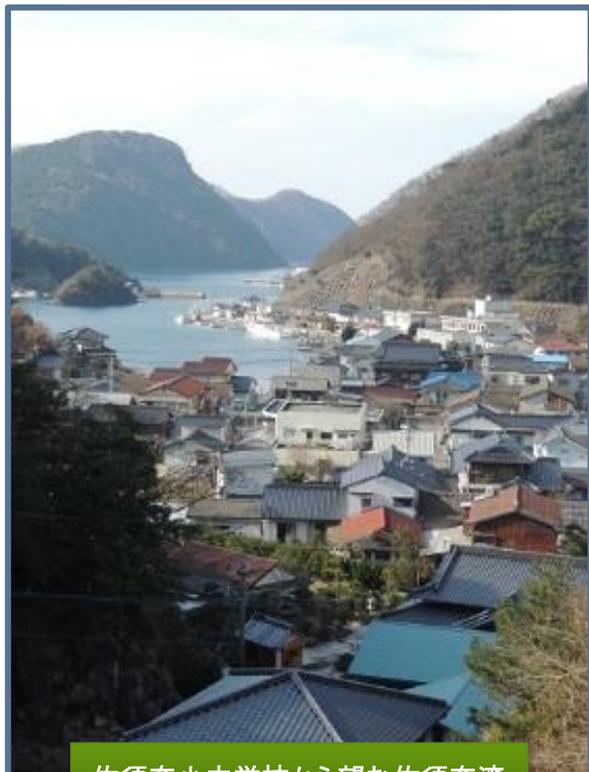
島大国魂御子神社 社叢



杉の大木 ※1



ムクロジの大木 ※2



佐須奈小中学校から望む佐須奈湾



佐須奈川



義農 小茂田勝治、武田文五郎の碑

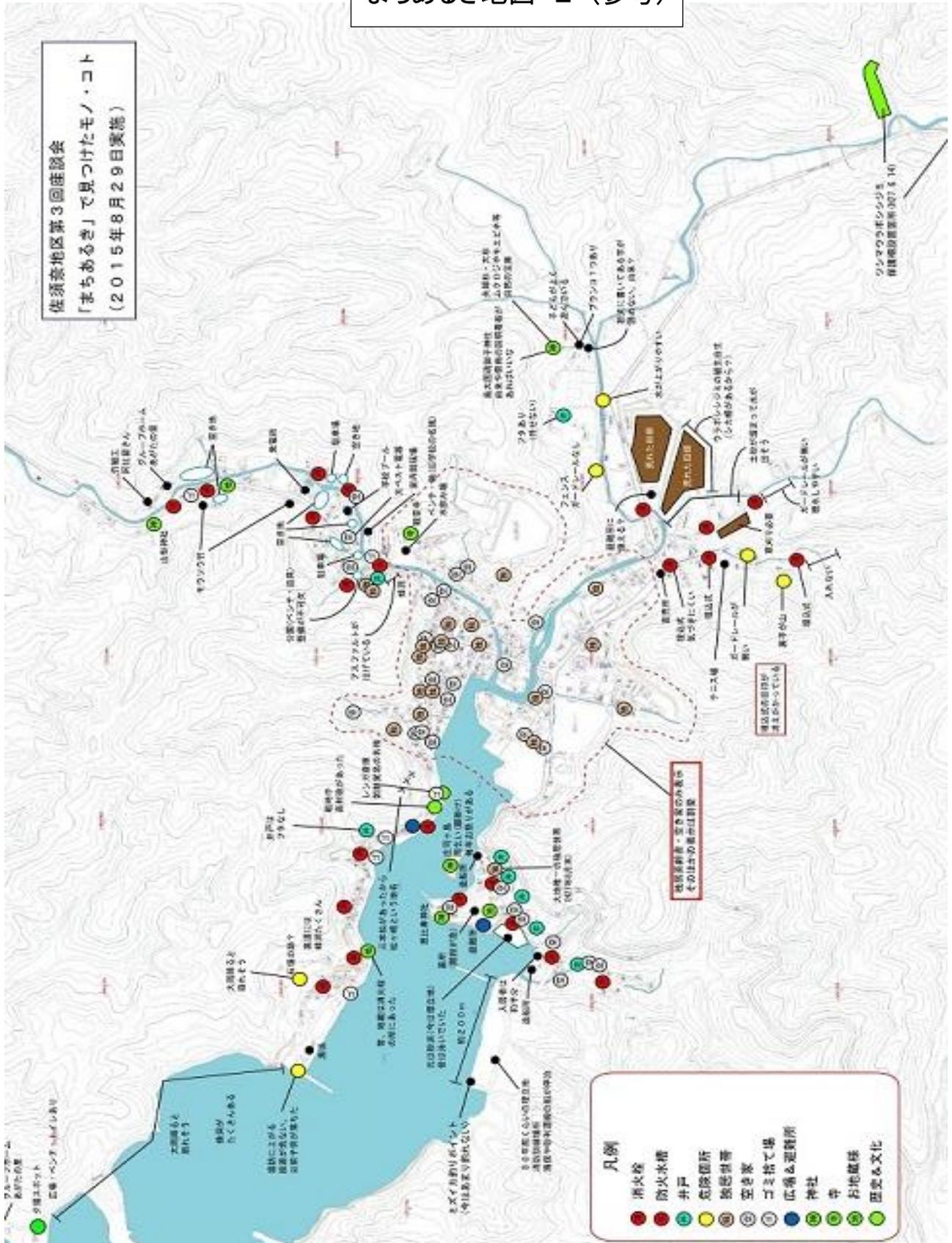


佐須奈が第一発見地のツシマウラボシシジミ ※3

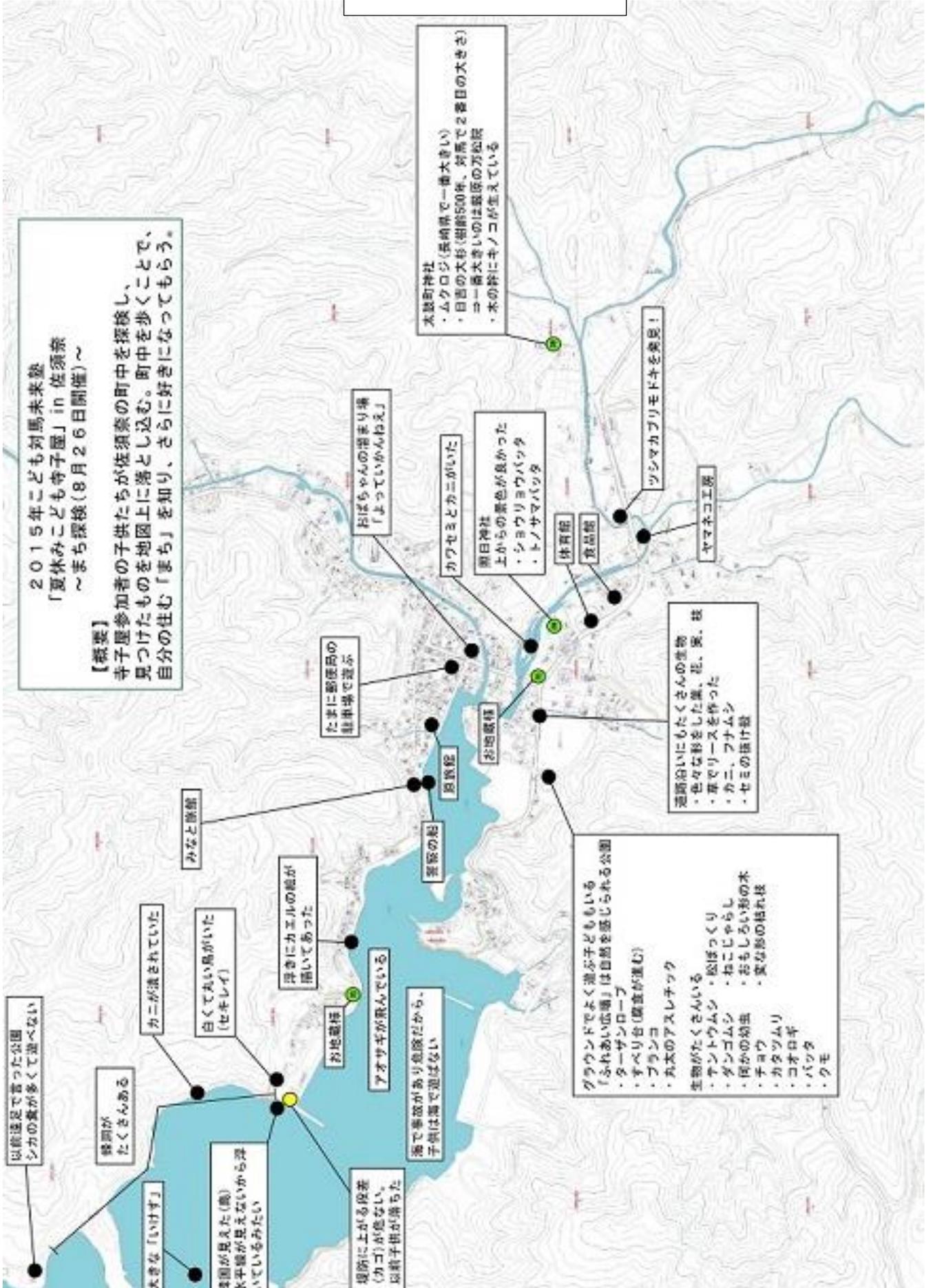
対馬市指定文化財

番号	種 別	名 称	所在地	指定年月日	所 有 者
12	史 跡	百姓一揆の碑 (義農小茂田勝治、武田文五郎の碑)	佐須奈	H17.5.1	佐須奈地区
37	天然記念物	ツシマウラボシシジミ繁殖地	市内一円	H17.5.1	
38	天然記念物	ミヤマキリシマ	西津屋	H17.5.1	西光寺
39	天然記念物	日吉の大杉	佐須奈	H17.5.1	島大国魂御子神社
40	天然記念物	日吉のムクロジ	佐須奈	H17.5.1	島大国魂御子神社

まちあるき地図 2 (参考)



まち探検地図 (参考)



【防災マップ】

【危険箇所・避難施設地図】



— 私たちの生き生き佐須奈宣言 —

【大切にしたいこと(魅力・資源の現状確認)】

暮らし

- ・高齢者が安心して暮らせるまち
- ・子どもたちが安全に遊べ、学べるまち
- ・ふれあい、助けあいの精神が根付くまち

なりわい

- ・商業が元気なまち
- ・海や山の幸を活かした活気のあるまち
- ・そば道場を活かした活気のあるまち
- ・多くの人がやってくる活気のあるまち

学び・交流・歴史

- ・朝鮮通信使上陸の歴史と史跡
- ・街道をゆく著者 司馬遼太郎訪問の地
- ・地域文化(祭り・行事・しきたり)の伝承

風景

- ・巨木(杉・ムクロジ)が残るまち
- ・佐須奈湾から望む夕日
- ・ツシマウラボシシジミが飛び交う里

【ゴール(10年後の姿)】

健康・笑顔で生き生きと暮らせるまち。佐須奈。

～子どもからお年寄りまで、みんなで育む、健康で笑顔あふれる元気なまちづくり～

【5つの活動】

1. 高齢者のひとり暮らしを見守る体制を関係機関と共につくります。
2. 子どもと高齢者が集える機会を増やします。
3. 子どもが安全に遊び・学べる場所を作ります。
4. 地域の誇れる資源(自然・歴史・文化等)を見つけ、活かし、守っていきます。
5. 各種災害からの防災意識の向上に努めていきます。

佐須奈小学校区地域づくり計画

平成28年3月

第1版